

Press Release



(参考抄訳)

チャーティスのリージョナル組織の再編について

コマーシャル・ビジネス及びコンシューマー・ビジネスの戦略強化と新興地域でのビジネス拡大を目指して

2011年1月17日 – チャーティスは、コマーシャル・ビジネス及びコンシューマー・ビジネスにおける戦略をさらに強化し、新興地域におけるビジネス拡大により注力するため、リージョナル組織を再編することを発表しました。この再編により、チャーティスは、アメリカ地域、アジア地域及び EMEA 地域(ヨーロッパ、中東、アフリカ)の3地域の構成となります。

チャーティスの CEO であるピーター・ハンコック氏は、今回の組織再編について、次のように述べています。「チャーティスは進化を続けながら、各地域における組織の効率を高め、お客さまに対して保険のソリューションを提供しやすくし、より価値のある保険会社になるよう、グローバルなリソースを展開していきます。」

現在、米国・カナダ地域の社長兼 CEO であるピーター・イーストウッド氏は、米国・カナダに加え、南米及びバミューダを管轄するアメリカ地域を統括することになります。また、現在、ファー・イースト地域(日本)の社長兼 CEO を務めるホゼ・ヘルナンデス氏の職責は、アジア太平洋地区を含む地域にまで広がります。

ロバート・シュメック氏は、ヨーロッパ、中東及びアフリカを管轄する EMEA 地域の社長兼 CEO に就任します。シュメック氏は6年に渡りチャーティスの CFO を務めてきました。また、過去にチャーティスのデピュティ・チーフ・ファイナンシャル・オフィサーを務めていたジェームス・ブラッケン氏は、チャーティスの CFO に就任しました。

アレキサンダー・ボウ氏は、チャーティスのチーフ・リスク・オフィサー兼ストラテジック・プランニング部門のヘッドに就任します。ボウ氏は、この職責において、リスク・プロファイルを改善し、AIG と協力しながら、私たちの戦略を推進していきます。ボウ氏は、今年のチャーティスの組織再編によりヨーロッパ地域の CEO を務めていました。

ハンコック氏は次のように述べています。「組織を簡素化することにより、各地域のコマーシャル・ライン及びコンシューマー・ラインとの連携がより密になります。また、新興地域の国々を、各地域における責任者の下に置くことにより、新興地域におけるビジネスにより注力することができるようになります。私たちのすべてのステークホルダーに対し、より価値を生み出すため、新興地域における利益を伸ばすことは、私たちにとって重要な戦略です。」

チャーティスは、損害保険業界の世界的なリーダーであり、世界中で、7,000 万以上のお客様にサービスを提供しています。業界内で際立って多様性に富む商品・サービスの提供、損害サービスに関する深い専門性、高い財務力により、チャーティスは、法人および個人のお客さまに対して、自信を持ってリスク管理サービスの提供を行います。